

風だより（2026年11月）

社会福祉法人 将友会
風の丘・上大岡東保育園
TEL 045-846-3938
FAX 045-846-3992

『こころおどる』

今年の親子フェスティバルは上大岡小学校の体育館をお借りし、3～5歳児合同で開催しました。多くの保護者の皆さまにご参加いただき、親子競技などを通して例年以上に賑やかで楽しい時間となりました。温かいご感想もお寄せいただき、ありがとうございました。

今年も子どもたちの日頃の遊びや興味・関心を出発点に、サークルタイムで友だちと意見を出し合いながら内容をつくってきました。担当した保育者も、子どもたちの「やってみたい」という思いに丁寧に耳を傾け、どうすれば実現できるかを一緒に考えながら、当日まで支えてくれました。子どもたちの思いに寄り添い、試行錯誤を重ねながら形にしていく風の丘のチームの姿も、今回のフェスティバルで嬉しく感じたことの一つです。

開会の際にもお話ししましたが、大人はついうまくできたかどうかに目が向きがちです。でも、子どもたちにとっては、そこに至るまでの日々の積み重ねも大切な経験だったと思います。そして何より、大好きなおうちの方々と一緒に競技に参加できたことや、応援してもらった時間が嬉しい思い出になっていたらいいなと思います。

きりん組が6月に植えた苗も立派な稲穂になり、今年も無事に収穫を迎えました。保護者の皆さまにも稲刈りにご協力いただきありがとうございました。田植えから稲刈りまでの体験を通して、いつかご飯を食べるときに田んぼの風景や土の感触、稲の香りをふと思い出してくれたら嬉しいです。収穫したお米をどうするのか？ご家庭でも聞いてみてください。

〇〇の秋ということもあり、童謡バンド”わたぼーし”さんによる生演奏も開催しました。バイオリン、ウクレレベース、カホン、キーボードなど、普段あまり目にしない楽器から奏でられる、ふわふわっとした音楽が私としてはまるで原っぱで聴いているかのような心地よさでした。子どもたちも弾んだ気持ちを、手にした鈴やタンバリンで表現したり、自然と体を動かしたりして楽しんでいました。親子フェスティバルも、稲刈りも、音楽との出会いも、面白い・嬉しい・悔しい・疲れた・でも楽しい・・・、と心を動かされながら記憶に残っていくのかもしれませんね。ご家庭での〇〇の秋もぜひ教えてください。　　（園長　前田一徳）

11月の予定

- 11/11(水) 引き取り訓練（全クラス）
- 11/11(水) こあら組クッキング（ドレッシング）
- 11/12(木) ぱんだ組クッキング（アップル餃子）
- 11/14(土) 親子であそぼう会（りす・うさぎ組）
- 11/16(月) 港南区合同避難訓練（きりん組）
- 11/18(水) なかよし遠足（こあら・ぱんだ・きりん組）
  ※お弁当のご用意をお願いします。
- 11/20(金) きりん組クッキング（冷や汁）
- 11/30(月) 歯科健診 9:30～（全クラス）

就学時健康診断について（きりん組）

区役所から「就学時健康診断のご案内」の通知が届いているかと思います。住所ごとに指定された小学校での受診となりますので、各自で日程のご確認をお願いします。

個別面談のお知らせ

- きりん組　　11/10（火）～11/25(水)
- うさぎ組　　11/26（木）～12/3（木）

園からのお願い

- 伝達漏れを防ぐ為、朝9時以降の登園変更やお迎え時間の急な変更など、すぐに園への確認が必要な場合については、コドモンではなく電話でのご連絡をお願いします。
- カバンに付けるキーホルダー類は、紛失、破損の心配が少ないもので目印程度の個数でお願いします。缶バッチは針が危険なため園に持ち込まないようお願いします。
  また、すべての物に記名をお願いします。
- 水筒の持参を終了します。ご協力ありがとうございました。
  希望される方は引き続きお持ちいただいても構いません。
  引き続き、散歩に行く時にお願いすることがあります。その際にはお知らせいたしますのでご準備をお願いします。
- 午睡時のブランケットを冬物へ交換をお願いします。
  各々お子様のタイミングで構いませんので徐々にご準備をお願いします。
- こあら・ぱんだ・きりん組は11/9（月）より上履きの着用が始まりますので、サイズ・記名を確認の上お持ちください。
  今年度より初めて準備していただく、こあら組については担任より事前にご案内した通りとなります。
  ご不明点がありましたら担任までお問合せ下さい。
  ※*上履きは毎週末持ち帰って洗濯していただき、週明けにお持ちください。*

園児引き取り訓練について

11/11（水）はお迎え時に保護者の方との引き取り訓練を予定しています。自然災害はいつ起こるか予測が難しく、日頃からの防災の備えが大切です。保育園では毎月、地震や火災を想定した避難訓練を行っています。災害や非常事態に備える大切な機会と考えていますのでご協力を宜しくお願いします。

☆災害時を想定して、一人ずつ「園児引取り確認表」へご記入をお願いします。引取りに来られた方に署名をお願いしますので、お時間をいただくかと思いますがご協力を宜しくお願いします。

クラスだより（2026年11月）



10月は気候が安定して晴れの日が多くなりました。９月に外へ出られなかった分を取り戻すかのように、思いっきり外あそびを楽しんでいます。園庭が少しずつ変化していきプランターが無くなり広々したことで、階段あそびからトンネルくぐりや山登りへと遊びが変わってきました。山の高さも高くなりましたが、保育士と一緒に登ったり、自分一人で頑張って登ったりしています。下りる時はバランスが崩れやすいので近くで見守っています。日の入りが早くなり夕方の外あそびが短くなってきたので、お部屋では、曲に合わせて踊りを楽しんでいます。最近は「ピカピカブー」がお気に入りのようです。「親子で遊ぼう会」では、踊りも含めて一緒に楽しめるように計画していますので楽しみにしてくださいね。



涼しい風が吹き、心地よく過ごせる季節となりました。うさぎぐみの子どもたちは元気いっぱいに園庭を走り回り、秋の涼しさを感じながらも汗をかくほどに夢中になって遊んでいます。10月に入り、年度も折り返しということで、育児担当制のグループと担当保育者を変更してみました。そのねらいは、新たな友だち関係を築いてくことと、新しい担当保育士と触れ合うことで、一人ひとりの子どもたちの新たな姿が垣間見えるようになればという思いからです。新しい環境の中で子どもたちがどのような成長を見せてくれるのか今からとても楽しみです。また、室内環境や園庭の環境も改善していくことで、子どもたちがワクワクする毎日が送れるように保育を行っていきたいと思っています。



ワクワクやドキドキした気持ちで迎えた親子フェスティバル！泣いてしまってもお返事やダンスをやりきった姿に感動しました。それぞれの力を出し切り、楽しむことが出来たのではないかと思います。親子競技のダンシング玉入れは、こども達も「たのしかったー！」といい思い出になったようです。次の大きなイベントはおたのしみ会です。こども達の興味や関心を取り入れ、サークルタイムを活用して内容を決めていきたいと思います。感染症も増えてくる時期になりますので、感染症対策をしながら元気に過ごしていきたいと思います。



楽しかった親子フェスティバルを終え心も体も成長したぱんだ組さん。終わった後も鉄棒の技に挑戦したりきりん組さんのサッカーゴールを使わせて貰いキック練習を頑張るなど、余韻を楽しんでいます。今回、初めて幼児合同で親子フェスティバルを行ったことにより、去年の姿を思い返し懐かしんだり、他学年の競技を楽しみ、憧れの気持ちや「やってみたい」という向上心も芽生えたように思います。「パラバルーン」をやりたいな。という声が多く聞かれました。次はおたのしみ会です。子どもたちの声に耳を傾け、企画していきたいと思います。



楽しみにしていた親子フェスティバルが無事に終わりました。練習を重ねる中で、友だちと力を合わせる楽しさや最後まで諦めずに頑張ることの大切さを感じてきた子ども達。本番では、一人ひとりが自分の力を発揮していましたね。そんな姿に大きな成長を感じました。親子フェスティバルが終わった次の週にも、「パラバルーンやりたい！」「リレーやりたい！」と子ども達からの発信があり達成感を味わうことができたのだと感じ、とても嬉しく思いました。しばらくは親子フェスティバルの余韻が続きそうです。次のお楽しみ会に向けて、子ども達の興味があるもの・やってみたいことをサークルタイムで話し合いたいと思います。